

2021年1月27日
社会福祉法人日本キリスト教奉仕団 アガペセンター
アガペセンター長 田中 誠一

アガペ壺番館における新型コロナウイルス陽性者発生に関する報告

標記に関して、当センターをご利用されている皆様、ご家族様、当センターに関係する皆様方に、多大なるご心配、ご迷惑をお掛けしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

陽性者発生から1月29日（金）現在までの経緯については下記の通りご報告させていただきます。今回の件が差別や偏見等の人権侵害に繋がることのないよう、当センターとしても十分に配慮してまいります。皆様もご理解、ご協力のうえ対応の程宜しくお願い致します。

【発生状況の経緯・対応について】

○2021年1月24日（日）

- ①アガペ壺番館入居者1名が2021年1月22日にPCR検査受診の結果、陽性と判明。（当該利用者は1月18日より発熱があり、当日より自室隔離としている）当日中に厚木保健福祉事務所へ連絡し、指示、助言のもと対応にあたっている。
- ②アガペセンターとして以下の方針を確認
 - 1) アガペ壺番館と同じ敷地で運営している「アガペ作業所」「アガペサポートセンター」「アガペ知的短期入所」については、濃厚接触と判断されていないが、センターの判断として1月24日（日）～2月2日（火）までは事業を中止する。（神奈川県における療養期間10日間を目安）
 - 2) アガペ壺番館の対応について
 - ・陽性者の対応は居室対応を継続し、感染防止対策を徹底した隔離対応を行う。又、短期入所（併設）、マッサージ、歯科等、外部関係機関との往来は中止とし、職員についても導線を別とする。

○2021年1月25日（月）

- ①アガペセンター内にコロナ対策本部を設置。厚木保健福祉事務所指示のもと、クラスター防止の観点から実施する70名（壺番館本館職員、その他関係職員）、アガペセンターが独自の判断のもと感染防止拡大を目的に実施する96名（壺番館全利用者、壺番館南館職員、その他関係職員）のPCR検査を実施する事を確認。準備に入る。

○2021年1月26日（火）～27日（水）

- ①感染部防止対策を徹底のうえ対象者のPCR検査実施。

○2021年1月28日（木）

- ①全てのPCR検査結果が判明。166名の対象者の内、職員1名の陽性が判明。他165名は陰性。
- ②職員1名の陽性者について厚木保健福祉事務所と確認。他の利用者、職員の検査結果が陰性であった

こと、該当職員の発症が1月27日（水）で最終出勤日が1月22日（金）である事から、アガペ壺番館に於ける濃厚接触は無しとの判断に至る。

○2021年1月29日（金）

①1月28日（木）18:30 神奈川県療養センターより連絡あり。利用者陽性者について1月28日（木）で10日間が経過する為、療養センターによる観察期間は終了。日常生活に戻しても構わないとの事。

→アガペセンターとしては、2月1日（月）までは自室隔離を継続し、アガペセンター嘱託医の判断のもと隔離解除を最終的に判断する。

②2月1日（月）ジョイステック株式会社による消毒作業を実施予定。

※上記①②が予定通り実施された事を確認した後、アガペ壺番館通常サービス再開、2月3日（水）からのアガペ作業所、アガペサポートセンター、アガペ知的短期事業所の運営再開について最終確認を行う。